



ひろげよう！まちづくりの輪 ～手と手をつなぐ大家族リレー～



市民予算枠事業（地域内分権推進型）交付金を活用して、各地域のまちづくりに取り組んでいる団体の皆さんを紹介します。

「子育て支援団
PamPam
チャイルド」

から

パパン/ママ/チャイルド!

高取公民館

◆どのような活動をしていますか？

高取公民館では、高取納涼夏まつり、ソフトボール大会、体育祭、文化祭など、子どもからお年寄りまで誰でも参加できる行事を行っています。中でも、高取納涼夏まつりは、市民予算枠事業交付金を活用し地域の絆づくりや環境学習を実施しています。平成25年度には、約2,000人の方に来ていただき盛大な夏祭りにすることができました。

◆どのようなことを心がけて活動しているか教えてください。

高取小学校区では、近年新しく住宅地が形成され、住民同士の関係の希薄化が心配されています。また、子育て世代が急増している地区でもあるので「地域住民同士がふれあう環境づくり」「子どもたちを地域で育めるまちづくり」をめざし、高取公民館が地域交流と学習の場となることと、学区の伝統・文化を残していくことを心がけて活動しています。

◆活動をとおして「よかったな」と感じる時はどんなときですか？

小さい子どもや働いている大人、お年寄りなどの幅広い世代が交流し、地域のネットワークが少しずつ太くなっていくのを実感できたときです。平成23年度の高取納涼夏まつりの最後に“大家族たかはま”の火文字が演出されたときは、地域の方々が高浜市のまちづくりのキャッチフレーズをしっかり受け止めたと感じ感動しました。

◆今後の高取公民館での活動にかける意気込みを教えてください。

いつまでも学区の方々といっしょになって、長年にわたり素朴に守り続けられている伝統や文化、地域の人々のつながりを大切にしていきたいです。そして、公民館の活動を大家族たかはまづくりの礎となるよう活動していきたいと思っています。



▲昨年の高取納涼夏まつり



▲やぐらを囲んでみんなで踊ろう！



▲“大家族たかはま”の火文字。まるで地域の熱い絆を象徴しているかのようです。

市民予算枠事業って何？

⑥「地域内分権推進型」に 審査はあるの？提案の条件は？



Q. 審査はあるの？

A. 小学校区の合意に基づき事業を決定してもらうため、第三者機関などによる審査はありません。

Q. 提案の条件は？

A. 事業の実施にあたって協力しあえることを話し合うなど、小学校区としてめざす姿に向けての想いを一致させることが不可欠です。地域の皆さんに、実施目的・内容の理解をえながら進めていくことが必要です。
(11月1日号では、提案までのスケジュールについて説明します。)

問合せ先 団総合政策グループ ☎ 52-1111 (内線 339)